

令和7年度 年間指導計画・評価計画 技術・家庭科(技術分野) 第1学年

月	単元・題材	目標・学習内容	評価規準		
			知識・理解	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	生活や社会における技術の役割ガイダンス (技術分野の学習を始めよう)	・技術で3年間学習する内容について関心をもつ。 ・題材全体を通して、少しずつ気づきや思いを増やすことで、持続可能な社会を目指し、3年間で評価し、活用する能力や、「関心・意欲・態度」を育てる。	・技術が人間の生活を向上させ、我が国における産業の継承と発展に影響を与えていることに気づき、技術が果たしている役割について関心を示している。 ・技術が環境問題の原因と解決に深くかかわっていることに気づき、技術の進展と環境との関係について関心を示している。		
	情報とわたしたちの生活 情報社会の技術を見てみよう	・情報通信ネットワークが活用されている例について調べる。コンピュータが利用されている身近な電気機器を調べ、コンピュータが果たしている役割を考	・情報に関する技術について関心を示している。		
5	コンピュータと情報処理 ・コンピュータの構成 ・情報を処理するしくみ ・デジタル化の方法	・コンピュータを構成する要素の種類や役割を知る。 ・具体物と教科書を見比べながら、構成する装置などの名称と役割を確かめる。			・目的や条件に応じて、情報手段を適切に選択し、活用できている。
6	ものづくりの工夫と進め方	・身の回りにある製品には、使用の目的があることや工夫がなされていることに気づき、技術の進歩について考える。	・ものづくりの技術や技術の進歩と環境との関係について関心を示している。		・製作図をかき、部品を加工し、組立て及び仕上げができる。
7	製品の工夫と技術の進歩				
9	・さまざまな材料 ・材料の特徴	身の回りにある製品に使われている材料の種類を知る。「考えてみよう」から、身の回りの製品に使用されている材料名を確認する。		・使用目的や使用条件に即して製作品の機能と構造を工夫している。	
10		木材・金属・プラスチック、それぞれの特徴を知る。		・材料と加工に関する技術を適切に評価し活用している。	・工具や機器を安全に使用できる。
11	設計	ものづくりに取り組むときに必要な設計の進め方を理解する。	技術にかかわる倫理観を身に付け、知的財産を創造・活用しようとしている。		
12	加工	目的を定めて、つくりたい製作品を決める	・材料と加工に関する技術を適切に評価し活用しようとしている。		
1		ものづくりをするときのさまざまな加工方法を知り、製作品の加工方法を考える。			
2		ものづくりをするときのさまざまな接合方法と仕上げ方法を知り、製作品の接合方法と仕上げ方法を考える。			
3	まとめ	材料と加工に関する技術の学習をふり返り、技術とのつき合い方を考える。			